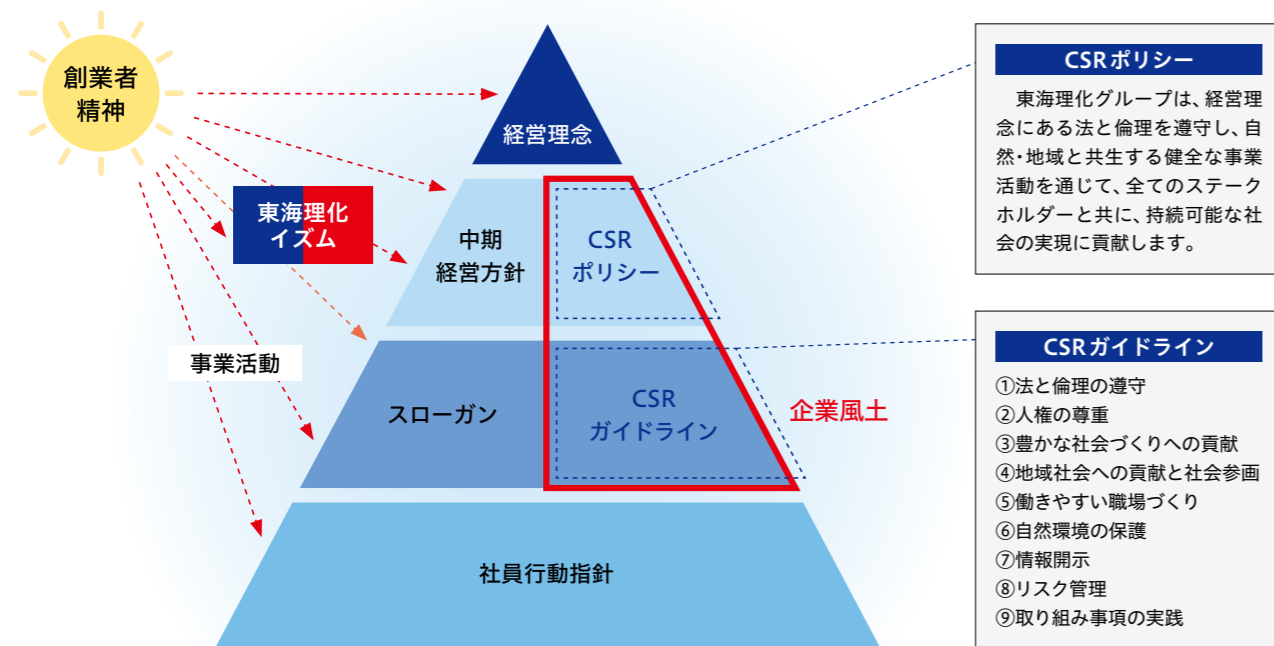


東海理化グループのCSR

当社は創業以来「人が手掛けないことこそやる」精神のもと、お客さまのニーズに応える商品づくりに取り組んでまいりました。多くの社会課題を抱える近年、私たちが果たすべき社会的責任は重要性を増してきました。そのような中、当社では、ステークホルダーの皆さまとの対話を深め、事業活動を通じて社会課題を解決し、持続可能な社会の実現に貢献できるようつとめていきます。

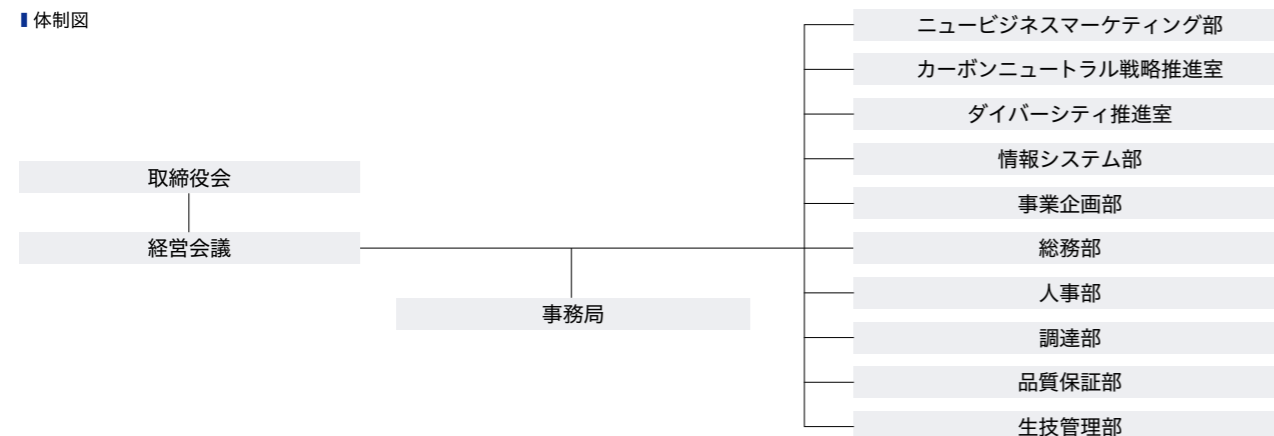
CSRポリシーとCSRガイドラインの制定

当社のCSRの基本的な考え方を共有するために社会の要請、経営理念を基にしてCSRポリシーを制定し、CSRポリシーの解説書としてCSRガイドラインを発行しました。



CSR推進体制

マテリアリティ策定のプロセスの中で、社会課題に関わる部署を特定し、担当範囲を協議のうえ決定しました。総務部が事務局を担当し、方針管理と経営陣への報告を執り行います。また、CSRポリシーは経営方針と別にあるのではなく、統合することにより全社でサステナビリティの推進を図っています。



マテリアリティ策定プロセス

当社グループが取り組むべき社会課題は何かを、ステークホルダーの関心度と、当社の重要度を勘案して、2020年12月に15項目のマテリアリティ(重要課題)として決めました。事業を通じての課題解決として3項目、事業を支える基盤活動として12項目あります。

